



なした〜？

教育長のつぶやき

No.68

2024. 9/2

基本設計発表！

8月30日（金）に、久しぶりの「みんなで学校を創ろう！」が開催されました。今回は切れがよく第20回目でしたが、34名の参加がありました。

今回は、宮本建築設計事務所より、「基本設計の発表」を中心とした会になり、模型やイメージパースを元に参加者から質問や要望が寄せられました。

まず、設計をするにあたり、今まで出されていた課題が何であったかを9つにまとめて発表していただき、①校舎全体の寒さ、②各 CR の間仕切り方、③収納スペースの確保、④使い勝手の良いコンセントの配置、⑤清掃性が良い素材や、フラットな床の検討、⑥特別教室の設備・設えの検討、⑦セキュリティ方法の検討、⑧小学校・中学校で仕分けするもの：更衣室・特別支援級等、⑨アトリエ間の仕切り方）その後それらをどのように解消したかを平面図やイメージパースを元に発表していただきました。

後半は、模型の周囲に集まり、全体から質問を取りました。大きくは9つの話題が出されましたが、概ね当日の回答でクリアされるものでした。

- ①雪対策。特に増設部分の屋根
- ②特別支援級を中心に心地よい居場所の確保について
- ③緊急時のストレッチャーの通りの確保について
- ④大階段のガラスを中心とした安全性の確保について
- ⑤エレベーターの設置について（→設置しない方向）
- ⑥学童と地域連携室のつながりや設置について
- ⑦湿気対策と換気について
- ⑧年度ごとのクラスの移動に伴う柔軟な対応について
- ⑨和の心への対応は

今までも出されていた内容もありますが、ここにきて急に出された意見もありました。基本設計がこのように出されてからの意見は、取り入れるのはなかなか難しいものですが、可能なものは加味できればと思います。意見は活発に出されましたが、模型を見ながら参加された皆さんは大変満足されていた様子を感じました。子どもたちの安全性や、動線については、心配な部分もあるでしょうが、概ね今までの意見が十分反映されていたとする意見を聞くことができました。雪に関しては、役場の



設計を踏まえて同じ轍を踏まぬようにアドバイスをいただく場面もあり、経験値からご教示いただく機会となりました。

設計に関しては、これらの意見を踏まえ実施設計に入りますが、それらを発表する前に、教育目標関連や、校章のデザインの検討に入る必要があります。こちらは今まで通り月ごとの会合を通しながら前に進みたいと考えています。

